

# 補正予算の主要施策

## ～令和6年品川区議会第2回定例会から～

品川区議会  
公明党  
会派報告  
令和6年夏号

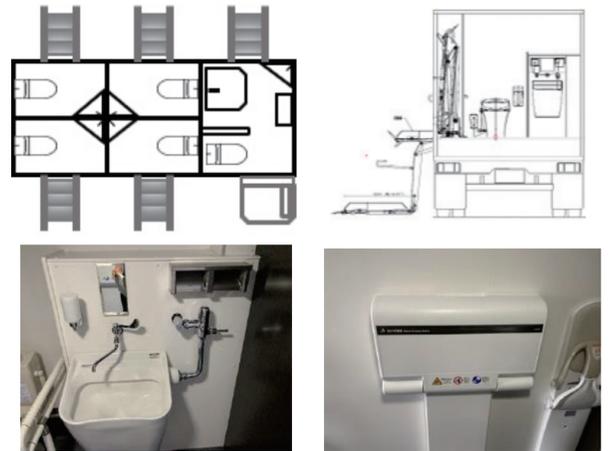
### トイレトラックの導入

能登半島地震ではトイレ問題が大きくクローズアップされました。区議会公明党では災害時のトイレ問題の解決のため、トイレトラックの導入を求めてきました。トイレトラックは1台に洋式トイレ4器と多目的トイレ1器を備えた清潔で安全に利用できるトイレです。トイレトラックを導入して災害派遣トイレネットワークプロジェクトに参加することで、災害時に全国の自治体がトイレトラックを派遣し合う、自治体間の助け合いが可能となります。



森澤区長に会派要望

※災害派遣トイレネットワークプロジェクト：  
1台あたり4室又は5室の水洗トイレを備えたトレーラー・トラックを、全国の1741市区町村が1台ずつ所有し、大規模災害時に各自治体間から派遣することで、被災地におけるトイレ不足の問題を改善する取組み。



### 高齢者新型コロナワクチン接種費用の自己負担額を軽減

国が定める新型コロナウイルスワクチンの自己負担額7,000円を3,500円程度に軽減します。

対象者は65歳以上の方、60～65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害がある方です。対象者には予診票が送付されます。



### 宅配ボックス購入費を助成

宅配サービスの需要が拡大することに伴い、再配達によるCO2排出量や配達員の負担が増えます。再配達の削減に効果がある宅配ボックスの普及を図るため、宅配ボックス購入費+設置工事費の合計の半額を助成します。

### 若者の心と体の相談事業

区内の若者が健全な生活を過ごせるよう、心や体、性などの悩みを相談でき、必要に応じた支援機関等に繋ぐ窓口をつくります。令和7年1月から本格実施の予定。



### 小児インフルエンザワクチン接種助成額を2000円に拡充

小児インフルエンザワクチン接種費用の助成対象者を生後6か月から高校3年生までに拡大し、助成額をこれまでの1,000円から2,000円に増額します。

### 東京2025デフリンピック開催に向けて



東京2025デフリンピック大会エンブレム

きこえない・きこえにくい人のための東京2025デフリンピック開催に伴い、デフリンピックの認知度の向上とともに聴覚障がいへの理解を深める取組みを実施します。

- デフリンピックサポーターの任命**：区公式デフリンピックサポーターを任命して啓発活動を推進
- 啓発ブース展開**：区内のイベント会場にて啓発のためパネルを設置し、グッズやチラシを配布
- インクルーシブコンサート開催**：振動と光で「音」を体感できるインターフェースを活用することで、きこえる人もきこえない・きこえにくい人も共に楽しめるコンサート

| 開催日      | 会場              |
|----------|-----------------|
| 9月1日(日)  | 区民芸術祭 きゅりあん大ホール |
| 11月3日(日) | あつまれ!えばら スクエア荏原 |

# 令和6年第2回定例会 区議会公明党の議会質問から

- Q トイレトラック導入に伴い、災害派遣トイレのネットワークに参画し、ネットワーク構築を推進するよう求める。
- A 一般社団法人助けあいジャパンの災害派遣トイレネットワークプロジェクトに参加し、他区に対しても積極的に情報提供してゆく。
- Q 子どもの安心・安全だけでなく、社会が活躍を求める現役世代の支援や経済活動の大きな一助になる、登校時間前の朝の児童の居場所を確保すべき。
- A 児童の朝の居場所を確保することは、安心して子育てできる地域環境の整備につながる重要な取組。学校施設を所管する教育委員会とも協議し、児童の朝の居場所確保に向けた具体的な検討に踏み出す。

- Q 区内のフリースクール等を利用される方に都の助成額への上乗せを求める。
- A フリースクール等を利用しているご家庭への助成の在り方については、東京都の事業内容を踏まえ検討する。
- Q セーフティネット専用住宅を増やす取組と家賃滞納や残置物処理に対する保険料助成を求める。
- A セーフティネット専用住宅の積極的な制度の周知に努め、保険料助成等の導入も検討する。



- Q 身寄りのない高齢者の対策として、国のモデル事業の活用も含め、安心の老後を支援する各事業の再整備について聞く。
- A 効率的・効果的な事業実施に向けて、国や都の補助スキームの活用も視野に入れた事業再編について検討する。
- Q 強度行動障がい支援では、より困難度の高い人が通所・短期入所施設で受け入れられるよう求める。
- A 職員の専門性向上を支援することで、困難度の高い方の受け入れが可能になると考える。
- Q 視覚障がい者のためのスマホ教室の実施を求める。
- A 実施に向けて日程調整等を進める。

## 会派視察

### 北九州市 セーフティネット専用住宅

6月3日北九州市を拠点として高齢者など住宅確保要配慮者の居住支援事業を展開しているNPO法人抱樸が運営するセーフティネット住宅「プラザ抱樸」を訪れました。現場を視察したのち、施設運営の責任者から運営上の工夫や事業継続のための仕組みについてお話を伺いました。



### 豊中市 小学校の早朝預かり

5月29日「午前7時からの小学校の校門開放」を実施している大阪府豊中市の教育委員会に視察に赴きました。豊中市では朝の送り出しに苦勞する家庭が多いとの認識から、市内全ての小学校で午前7時から体育館などで児童の預かりを委託で実施しています。



### 飯田市 リニア新幹線&カーボンニュートラル

6月19日リニア中央新幹線の駅が建設される長野県飯田市を訪れました。リニア中央新幹線は、品川と飯田市が45分で結ばれる計画で、開通の暁には、様々な交流が可能となります。今後は防災や観光など、未来のご近所として様々な自治体間交流が期待できます。また飯田市で活動するNPO法人いいだ自然エネルギーネット山法師が運営する「風の学び舎」を視察。この施設は自然エネルギーで運営されていて、宿泊も可能な施設でNPO理事長と環境問題について懇談しました。



### 福岡市 AIオンデマンド交通社会実験

7月5日福岡市交通計画課が推進しているAIオンデマンドの社会実験を視察しました。公共交通が不便な地域にお住まいの方のため、行政・地域・事業者が共働で取り組む社会実験で、買い物や通院に利用したい住民が申し込むとAIが最適な運行ルートを生じます。効率的な地域公共交通の展開を目指すもので、品川区でも今年度、同様の実証実験を実施する予定です。



### 公明党の 区議会議員



若林 ひろき



こんの 孝子



塚本 よしひろ



あくつ 広王



つる 伸一郎



新妻 さえ子



ゆきた 政春

皆さまの声をお聞かせください。お気軽に、ご意見・ご要望をお寄せください。

電話 03(5742)6817

FAX 03(3774)3366

Eメール info@shinagawa-komei.org